

本との出会いを大切に

この春、あなたにどんな出会いが訪れるでしょうか。たくさんの本たちが待っています。



『きみが見つける物語 運命の出会い編十代の新名作』あさのあつこ/著 角川書店 Y913/キミ

部活、恋愛、友達など、出会いはたくさん。少年少女小説の名手たちが綴った、短編集です。青春の世界へようこそ。

『ビブリア古書堂の事件手帖』三上 延/著
アスキー・メディアワークス Y913/ミカ

鎌倉でひっそりと営業している「ビブリア古書堂」店主の篠川葉子は、極度の人見知りだが、古書のことになると抜群に頭が切れる。この店に舞い込んでくる古書には、たくさんの人々の想いや秘密が詰まっている。それを、葉子と1人の青年が時には優しく、時には鋭く紐解いていく。



『夏の魔法 ペンダーウィックの四姉妹』ジーン・バーズオール/著
小峰書店 Y933/バズ

責任感が強くしっかり者のロザリンド、がんこでけんかっばやいスカイ、夢見る芸術家のジェーン、恥ずかしがり屋のパティ。個性豊かな四姉妹と父親の夏休みを描く。

雨の日は、ゆっくり読書を

外へ遊びに行けない日は、
本の世界へ出かけましょう！

『雨の動物園 私の博物誌』舟崎 克彦/著
岩波書店 Y913/フナ



7歳で母親を失った1人の少年。野鳥の飼育にのめり込み、「野鳥博士」と呼ばれるほどに。その愛情に満ちたまなざしで、様々な小動物との出会いと別れを描いてゆく。

『僕の永遠を全部あげる』汐見 夏衛/著
一迅社 Y913/シオ



「やっと見つけた。」ある雨の日、1人の少年が傘を差す。心を閉ざし、生きることを意味を失っている千花。少年は、優しく寄り添い千花の心を溶かしてゆくが二人の出会い、悲劇的で……



ミニ特設



5月 新生活応援あれこれ

6月 歴史について